

第 61 回京都府高等学校水泳競技新人大会 兼 近畿高等学校新人水泳競技大会京都府予選会 実施要項

(大会コード : 2622303)

1 主催・主管 (一社) 京都水泳協会 京都府高等学校体育連盟

2 後 援 京都府教育委員会

3 期日及び会場

(1) 競泳競技 : 令和4年9月23日(祝) 京都アクアリーナ (50m 公認プール)

〒615-0846 京都市右京区西京極徳大寺団子田町 64

※選手開場: 午前 7時30分 競技開始: 午前9時30分

(2) 水球競技 : 令和4年9月19日(祝) 京都府立鳥羽高等学校

〒601-8449 京都市南区西九条大国町 1

4 競技方法

(1) 競泳競技

- ①男女別に行う。
- ②参加種目は以下の表の通りとする。
- ③全競技、タイム決勝方式とする。
- ④競技は10レーンとする。
- ⑤2022年度公益財団法人日本水泳連盟競泳競技規則による。

種目	男子			女子		
自由形	☆50m	☆100m	200m	☆50m	☆100m	200m
	☆400m			☆400m		
背泳ぎ	☆50m	☆100m	200m	☆50m	☆100m	200m
平泳ぎ	☆50m	☆100m	200m	☆50m	☆100m	200m
バタフライ	☆50m	☆100m	200m	☆50m	☆100m	200m
個人メドレー	☆200m	400m		☆200m	400m	
フリーリレー	☆4×100m			☆4×100m		
メドレーリレー	☆4×100m			☆4×100m		

☆印は近畿高等学校新人水泳競技大会 (以下「近畿新人戦」とする) 予選会種目を表す。

(2) 水球競技

- ①参加チーム数により、適切な競技方法により競技を行う。
- ②2022年度公益財団法人日本水泳連盟水球競技規則による。
- ③1チームのエントリー人数は、15名までとする。
- ④ゴールキーパーは赤色1番の帽子、それ以外の選手は2番~15番の帽子を被り、15名全員試合に出場できる。
(13番の帽子は赤色のゴールキーパー専用の帽子でなくてもよい)
- ⑤部員(選手)数が(公財)日本水泳連盟水球競技規則の条件(7名)に満たない学校(チーム)は、合同チームを編成し参加することができる。但し、事前に高体連水泳専門部委員長の承諾を得ること。
なお、参加料は合同チームを編成する学校ごとに人数分(1人2,000円)を納入し、参加申込書は各学校で作成、部員(選手)は合同チームの帽子番号によること。

5 近畿高等学校新人水泳競技大会競泳競技への出場権

(1) 参加人数・チーム数

競泳 ①近畿新人戦予選会種目の「近畿新人戦予選会」区分にて8位までに入賞した選手およびチーム

②上記区分を選択し、9位以下で下記(5)の近畿新人戦標準記録を突破した選手およびチーム

(2) 昼休み頃に近畿新人戦への出場申込について説明会を行う。

なお、実施時刻については会場にて通告する。

(3) 「近畿新人戦予選会」区分8位までに入賞した選手およびチーム、9位以下で標準記録を突破した選手およびチームは、近畿新人戦への出場義務を負う。

(4) 近畿高等学校新人水泳競技大会に出場できない場合、開会式までに辞退届を提出すること。

(5) 近畿新人戦開催種目については、同大会予選会とする。

①近畿新人戦へ出場を希望する場合は、1人1種目に限り予選会として出場することができる。エントリー時に「近畿新人戦予選会」区分を選択して登録すること。

②2種目以降に出場する場合は、「通常出場種目」区分、または「オープン種目」区分を選択して登録すること。
なお、2種目以上「近畿新人戦予選会」を選択して出場することはできない。

※2種目以上「近畿新人戦予選会」を選択している場合、大会本部により全種目を「通常出場種目」とする。

※種目確認一覧公開後、「近畿新人戦予選会」の種目を変更することはできない。

(5) 近畿新人戦標準記録

種目	距離	男子	女子
自由形	50m	26.53	29.43
	100m	57.93	1:03.79
	400m	4:25.90	4:47.56
背泳ぎ	50m	29.97	32.43
	100m	1:03.14	1:09.57
平泳ぎ	50m	32.61	36.39
	100m	1:10.49	1:18.84
バタフライ	50m	28.25	31.20
	100m	1:01.85	1:08.78
個人メドレー	200m	2:19.58	2:33.62
フリーリレー	4×100m	3:57.72	4:21.16
メドレーリレー	4×100m	4:19.41	4:46.98

6 申込規定

(1) 参加資格

ア) 令和4年度公益財団法人日本水泳連盟有料競技者登録が完了している者。

イ) 京都府高等学校体育連盟に加盟している高等学校の生徒で、高校1・2年生の生徒。

ウ) 京都府高等学校体育連盟に加盟している高等学校の生徒で、高校3年生の生徒は、「オープン種目」区分でのみ出場を認める。

(2) 出場制限

選手の出場種目数は、下記ア)とイ)を合わせて、1人3種目以内(リレーは除く)とする。ただし、近畿新人戦個人種目「近畿新人戦予選会」区分を選択しての出場は、1人1種目に限る。

ア) 学校対抗得点対象の出場

・1校1種目につき、「近畿新人戦予選会」区分および「通常出場種目」区分を合わせて3名以内とする。

イ) オープン出場

・「オープン種目」区分での出場種目は、学校対抗得点の対象外とする。

※「近畿新人戦予選会」区分および「通常出場種目」区分の出場者の合計が各校各種目3名以内の場合は、イ)での登録は行わないでください。

※高校3年生の生徒が出場する場合、イ)のみでの出場となります。また、高校3年生はリレー種目への出場はできません。

ウ) 付添教員の出席できない学校の生徒は出場できない。また、教員には競技役員をお願いします。

(3) 参加料

①大会参加料は以下の通りとする。

ア) 競泳 1名1種目 1,200円

リレー1種目 2,400円

イ) 水球 参加選手1人につき2,000円

ウ) プログラム 1部 500円

②大会参加料は、郵便振替で下記あてに納入すること。

郵便振替口座 00970-5-161393

口 座 名 義 京都府高体連水泳専門部

③払込期間は以下の通りとする。

令和4年9月26日(月)～9月28日(水) 厳守のこと!! ※大会終了後の振り込みとします。

7 参加申込方法

(1) エントリーデータについて

データ入力には Web-SWMSYS の利用のみとし、令和4年9月1日(木)午後11時59分までとします。

(2) 申込書類等

- ① 参加申込書(参加人数一覧) (様式1) 1部
 - ② 競技会申込(エントリ-TIME)一覧 (Web-SWMSYSで集計したものをA4で印刷) 1部
 - ③ 競技会申込(リレー)一覧 (Web-SWMSYSで集計したものをA4で印刷) 1部 ※出場校のみ
- * 以上2～3点の書類をそろえて期日までに申し込むこと(簡易書留等は受付できません)。

<郵送先>

〒604-8437 京都市中京区西ノ京東中合町1

西京高等学校 芳賀 康大 宛 ※封筒に団体番号(5桁)を記入すること。

- ④ 水球競技に関しては、選手一覧表のエクセルデータを以下のメールアドレスまで添付にて提出すること。

<データ提出先>

yanagawa@kyoto-be.ne.jp (京都府高体連水泳専門部水球担当 柳川 元)

(3) 申込締切日 令和4年9月2日(金) 午後3時到着分まで(必着のこと)

(4) 参加エントリーの再提出および確認・訂正

- ① エントリー締切後、出場種目一覧表を京都水泳協会HP上に掲載します。氏名、エントリー種目、エントリータイムに間違いがないか、必ず確認して下さい。なお、日水連旧登録番号は記載を行いません。各校で確認の上、訂正がある場合は申込責任者(顧問)が期間内にE-mailにて連絡して下さい。(選手個人・保護者からの訂正は受け付けません。必ず申込責任者に連絡の上、申込責任者から訂正連絡をして下さい。また、電話・FAXによる連絡は受け付けません。)申込書類と照合の上、変更状況について回答します。

<http://www.kyoto-swim.org/> (9月6日 火曜日午後5時到着分まで)

- ② エントリーデータに不備がありリザルトシステムに連携できない場合であっても、不備のあったチーム申込責任者からの訂正連絡がない限り、本部としてデータ修正は行いません。この場合、プログラム編成時に競技団体・競技者が除外されてしまいますが、訂正連絡がない場合は参加放棄とみなし、エントリーを取り消します。なお、この場合の参加料等の返還は行いません。

- ③ 当日の訂正は競技運営に大きな支障をきたすため、一切受け付けません。

連絡先 芳賀 康大 (京都府高体連水泳専門部・記録担当)

E-mail hagaswim16@gmail.com

8 表彰

- ① 男子・女子とも総合成績第1位～第3位までの学校に賞状を授与する。
- ② 各競技種目とも第3位までの入賞校または入賞者に賞状を授与する。
- ③ 個人種目は1位8点～8位1点、リレー競技は1位16点～8位2点を与える。総合得点と同じ場合は、次の順序に従って順位を決定する。
 - 1 リレーによる得点の多い学校
 - 2 入賞者数の多い学校(ただし、リレーは4と計算する。)
 - 3 1位の数
 - 4 2位の数(以下、8位までこれにならう。)
- ④ 得点付与の対象は、「通常出場種目」および「近畿新人戦予選会」区分のみとする。
- ⑤ 水球競技は、男女それぞれ1位から3位のチームに賞状を授与する。

9 新型コロナウイルス感染拡大予防対策について

(公財)日本水泳連盟が定める「水泳競技会の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」および(一社)京都水泳協会が定めるガイドラインに沿って競技会を行う。

本大会では、密になる状況を避け、飛沫感染を防止するため、別途以下の内容を実施する。

・会場内の入場は出場する選手、引率責任者およびチームが認めたコーチ、競技役員のみ許可する。

- ・保護者等一般来場者の入場及び応援を禁止とし、無観客大会とする。（ただし、今後の社会情勢によっては、保護者の入館を認める場合がある。その場合は京都水泳協会 Web サイトにて連絡する。）
- ・会場内ではマスクを着用し、練習時および招集終了から競技終了までの間を除き着用すること。
- ・控え場所(2F・3Fスタンド後方通路)での密を避けること。近接する選手同士は1m程度の間隔をあけるとともに、観客席も1～2席程度間隔を空けて使用すること。
- ・声を出す応援は控えること(選手同士の飛沫感染防止のため)。また、道具を使用した応援は禁止とする。
- ・1階アリーナ内は招集、レースに出場する選手以外は立ち入らないこと(招集所待機選手等との飛沫感染防止のため)。
- ・会場内での不要不急の会話は行わないこと。会話の際は必ずマスクを着用し、対面での会話を行わないこと。

なお、今後の社会情勢により変更の可能性がある。その際は京都水泳協会 Web サイトに追加連絡等を掲載することもあるので、種目確認後も確認すること。

10 その他

京都アクアリーナを会場とする競技会について、以下の諸注意事項を確認の上、厳守するようにして下さい。出場団体は、以下の項目について、必要に応じて選手・保護者等への連絡を徹底して下さい。なお、会場内の大会関係者については、以下の項目について承諾したものとみなします。

<引率教員について>

- ・付添教員は、大会当日競技役員をお願いします。その際、上は白いポロシャツ・下は黒または紺色のスラックス(もしくは同色を基調とするジャージ)をご着用ください(ワンポイント程度は可)。
- ・大会当日は8:15までに役員受付を本部席前にて行ってください。また、8:30より役員朝礼を行いますので、8:30に本部席前に集合してください。

<競技運営に関して>

- ・棄権の際は、競技および記録公認に支障をきたすため、競技開始予定時間の1時間前までに必ず棄権届を書面にて提出して下さい。
- ・控室はお互い譲り合って使用して下さい。過度の占有については大会本部より適宜指示を行います。
- ・競技当日の選手の健康管理と、会場での貴重品の管理には十分注意して下さい。
- ・プールサイドでは、競技役員以外の上靴・スリッパの使用を禁止とします。素足で移動して下さい。(競技中の役員には上履きを履いて頂きます。なお、底面が白いものに限りません。)

<撮影について>

- ・競技会の撮影については、撮影許可ビブスを常に着用している方のみ行えます。
- ・当日の撮影許可証発行は行いません。
※事前に京都水泳協会を通じて撮影許可ビブスを学校顧問の責任で購入しておいてください。(購入手続き方法は、京都水泳協会 HP に掲載されています。)
- ・対象撮影機材については、カメラ、ビデオカメラのほか、携帯電話等、電磁的記録の残るものを含みます。携帯電話等による撮影についても、必ず撮影許可を得て下さい。
- ・競技役員より撮影許可ビブスの提示をもとめられた場合は、すみやかに提示をして下さい。なお、事案によっては記録内容の確認を行うこともあります。
- ・フラッシュの使用は、スタート信号光との混同を避けるため禁止とします。

<結果に関して>

- ・大会結果については、大会終了後に京都水泳協会 HP にプログラム形式にて掲載します。
- ・本大会の記録に関する問い合わせは、上記連絡先に E-mail にて照会して下さい。京都水泳協会事務局への電話による連絡は固くお断り致します。

<その他全般について>

- ・会場付近は駐車禁止区域です。なお、駐車違反車両に対する責任は水泳専門部として一切負いません。
- ・ごみは会場設置のゴミ箱を使用せず、各チームで責任をもって持ち帰り、きちんと処理して下さい。
- ・開場前・競技終了後は特に会場周辺の迷惑にならないようにして下さい。
また、阪急西京極駅と京都アクアリーナの間にあるマンション横の道は私道です。絶対に通行せず、西京極球場の横を通るようにして下さい。違反チームには、別途処分を行います。
- ・当日の天候等によっては、選手開場時間を早めることもあります。
- ・会場内のコンセントの使用は禁止しています。使用していた場合は、該当機器等を撤去・没収します。

11 競技順序

1、2	タイム決勝	女男	400m	自由形	17、18	タイム決勝	女男	400m	個人メドレ
3、4	タイム決勝	女男	200m	個人メドレ	19、20	タイム決勝	女男	200m	平泳ぎ
5、6	タイム決勝	女男	50m	自由形	21、22	タイム決勝	女男	200m	バタフライ
7、8	タイム決勝	女男	100m	平泳ぎ	23、24	タイム決勝	女男	200m	背泳ぎ
9、10	タイム決勝	女男	100m	バタフライ	25、26	タイム決勝	女男	100m	自由形
11、12	タイム決勝	女男	100m	背泳ぎ	27、28	タイム決勝	女男	50m	平泳ぎ
13、14	タイム決勝	女男	200m	自由形	29、30	タイム決勝	女男	50m	バタフライ
15、16	タイム決勝	女男	4×100m	メドレリレ	31、32	タイム決勝	女男	50m	背泳ぎ
					33、34	タイム決勝	女男	4×100m	フリーレ